

令和元年度 文書館企画展示について

「あらためまして松平文庫展」

1 展示概要

松平文庫は、福井藩や越前松平家に伝来した古文書・古記録、国書・漢籍など約1万点からなる資料群です。昭和25年に県立図書館が越前松平家より寄託を受け、一般の利用に供してきました。このたび、寄託先が記録資料の専門機関である県文書館に変更（移管）されることとなり、それを記念した企画展示を開催します。本展示では7つのテーマをもうけ、松平文庫のなかから約200点の資料を紹介します。

2 期間

令和元年10月25日（金）～12月18日（水） 文書館閲覧室、図書館閲覧室入口、エントランスホール
※10月26日（土）10:30～ 越前松平家第20代当主・松平宗紀氏が来館され、本展示および収蔵庫を見学されます。

3 主な展示資料

テーマ1 藩政史・幕末史の基礎資料…「片叢記」「国事叢記」「越藩史略」「昨夢紀事」「奉答紀事」ほか

テーマ2 描かれた資料…「越前三大川沿革図」「越前国浦々ノ図」「日光山御宮之図」「鉄炮十一巻書」

テーマ3 越前国の地誌…「越前国古今名蹟考」「古今類聚越前国誌」

テーマ4 福井藩の忍者…「組々之由来」「恐悦之部・御出殿之部・文武諸芸之部」「越前世譜」「古御軍帳」

テーマ5 最後のニホンオオカミ?…「オオカミ写真」「雑日記」「松平試農場一覧」ほか

テーマ6 利活用いろいろ…「剥札」「士族」「子弟輩」「新番格以下」「越前世譜」「御用日記」ほか

テーマ7 絵図…「越前国絵図」「栗田部五箇村絵図」「御城下之図」「御天守絵図」ほか

4 展示資料の例



「オオカミ写真」



「古御軍帳」(忍者関係)



「御城下之図(幕末)」

「越前国古今名蹟考」
より「糸崎寺仏舞」

